

2018年3月期 第2四半期 決算説明会

2017年11月8日

取締役兼代表執行役社長 野島 廣司

証券コード: 7419

<http://www.nojima.co.jp/>



Nojima 株式会社ノジマ



目次

- I. 会社概要
- II. 2018年3月期 上半期 決算実績
- III. 2018年3月期 取組み
- IV. 2018年3月期 業績予想
- V. 社会・地域貢献

I. 会社概要



会社概要

会社名	(株)ノジマ
本社	横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB 26階
創業	1959年8月
代表者	取締役兼代表執行役社長 野島 廣司
従業員数	連結 8,299名 ※2017年9月30日時点
上場市場	東京証券取引所市場第一部(証券コード:7419) (JPX日経インデックス400銘柄) (JPX日経中小型株指数銘柄)

沿革

1959年	野島電気工業社を神奈川県相模原市に創設
1962年	(有)野島電気商会を設立
1982年	(株)野島電気商会に組織変更
1983年	家電流通業界の中で他社に先駆けPOSシステムを導入
1991年	(株)ノジマに商号変更
1993年	郊外型量販店として初のポイントカード導入 家電流通業界で初めてNTTドコモ一次代理店の権利を取得
1994年	日本証券業協会に株式を店頭登録
1997年	業界初業績インセンティブ型のストックオプションを導入
2006年	売上高1,000億円突破
2007年	当社が(株)真電を吸収合併、西日本電電株式会社を設立
2008年	当社が(株)イーネット・ジャパンを吸収合併
2011年	当社がソロン(株)を吸収合併、売上高2,000億円突破
2013年	チャンアインデジタルワールド(株)(ベトナム)と資本業務提携 カンボジアに子会社「Nojima (Cambodia) Co., Ltd.」を設立
2014年	(株)ケンウッド・ジオビット(現(株)ジオビットモバイル)を子会社化 (株)ビジネスグランドワークスを子会社化 家電流通業界で初めて全店(ノジマ店舗)免税サービス開始
2015年	アイ・ティー・エックス(株)を子会社化
2016年	東京証券取引所市場第一部に市場変更
2017年	ニフティ株式会社を子会社化 (株)ハスコムモバイルを持分法適用関連会社化 (株)ジオビットモバイルを(株)アップビートに商号変更

事業内容

<連結対象会社>

店舗数は2017年9月30日時点

デジタル家電 専門店運営事業		154店	オーディオ、ビジュアル、コンピュータ、通信機器、生活家電等、電気製品の販売、アフターサービスを行う総合電器専門店
	Y!mobileショップ等	33店	Y!mobileショップの運営 関連アクセサリの販売
	 オンライン	-	家電のインターネット販売
	 カンボジア	1店	家電・携帯電話の販売及びアフターサービス
3キャリアショップ 運営事業	  (旧ジオビットモバイル)  西日本モバイル 	660店	主要3キャリア(ドコモ、au、ソフトバンク)の キャリアショップ運営 関連アクセサリの販売

事業内容

<連結対象会社>

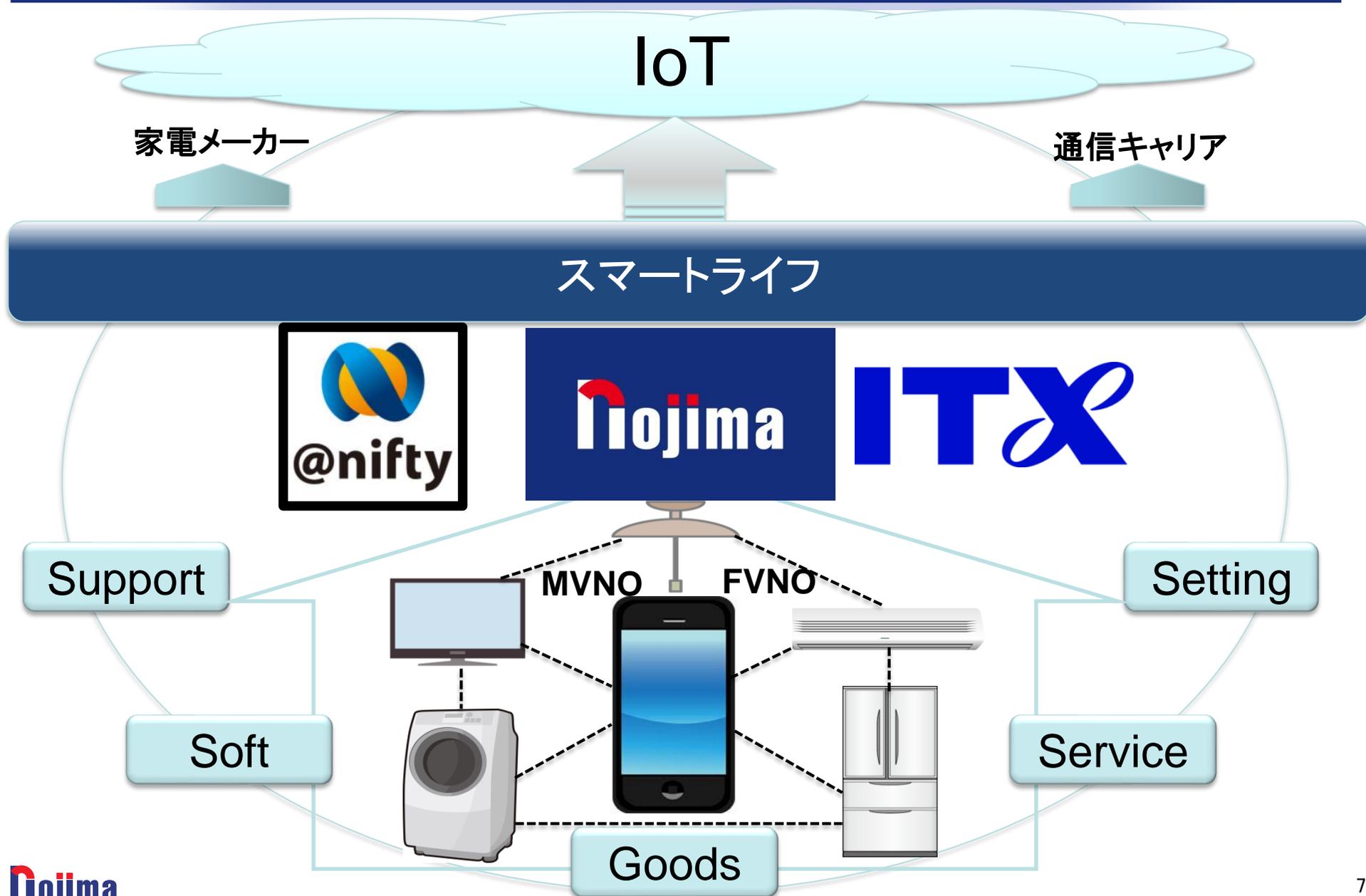
インターネット事業 (2017年4月より)		ISP及びWEB事業
		ECサイト向けに集客・売上拡大支援のサービス提供
		インターネットでのマーケティングビジネスの企画・提供

その他		ペットの医療機関への医療必需品販売 ならびに経営支援サービス提供
		女子サッカーチームの運営
		教育研修の実施

<持分法適用会社>

キャリアショップ		北海道を基盤として携帯電話等販売
----------	---	------------------

ノジマグループがIoT時代のトップランナーになるため



2018年3月期 上半期 マーケット状況

- ① **家電販売：**
 - ・エアコン、洗濯機等が堅調。
 - ・テレビ、ブルーレイレコーダー、理美容家電等が低調。
→市場全体では概ね横ばい。

- ② **携帯電話等販売：**
 - ・総務省のガイドラインの影響により、
キャリアブランドの端末販売台数は引き続き低調。
 - ・MVNOや格安スマートフォンの普及拡大等があった。
 - ・キャリアは質の高い代理店への支援を厚くし、
質の悪い代理店の淘汰が進んでいる。

- ③ **インターネット接続市場**
 - ・移動系高速インターネットの契約数が大幅に増加。
 - ・主力のFTTH接続サービスの伸び率は鈍化傾向。

Ⅱ. 2018年3月期 上半期 決算実績



Nojima 株式会社ノジマ

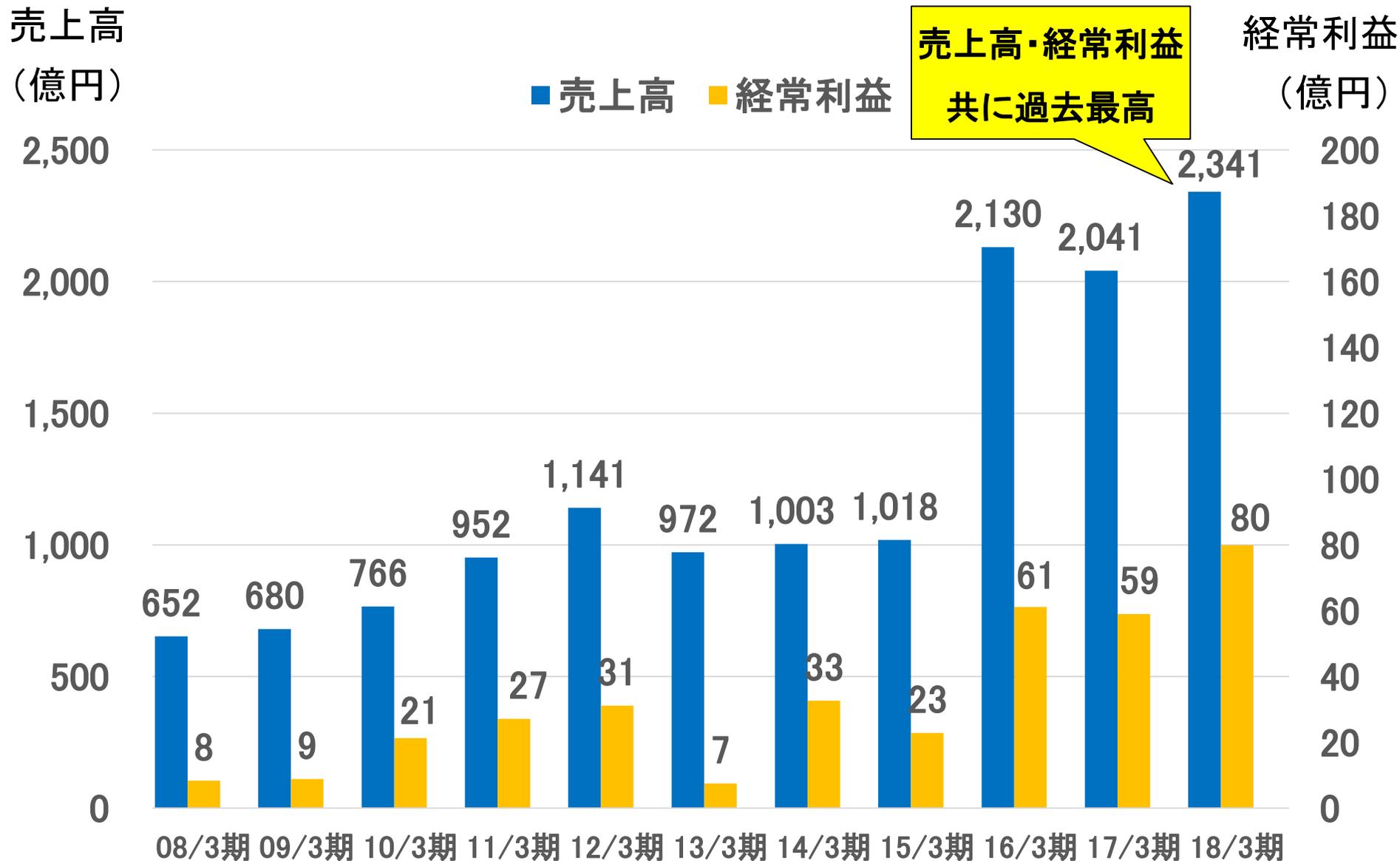
ノジマ連結 2018年3月期上半期 決算実績

(単位:百万円)

	17/3期 2Q累計		18/3期2Q累計			
	実績	前年比 (%)	期初予想	実績	前年比 (%)	予想比 (%)
売上高	204,140	95.8	230,300	234,140	114.7	101.7
売上総利益	46,604	102.2	55,309	56,161	120.5	101.5
売上総利益率	22.8%	+1.4pt	24.0%	24.0%	+1.2pt	▲0.0pt
販管費	41,019	103.2	49,160	48,692	118.7	99.0
営業利益	5,585	95.2	6,150	7,469	133.7	121.4
経常利益	5,897	96.5	6,550	7,987	135.4	122.0
当期純利益	3,641	80.2	3,800	4,384	120.4	115.4
EBITDA	10,323	95.8	12,705	14,456	140.0	113.8
のれん償却前 当期純利益	6,557	87.8	7,855	8,534	130.1	108.6

※EBITDA=経常利益+支払利息+社債利息+減価償却費+のれん償却費

ノジマ連結 売上高・経常利益上半期推移



ノジマ連結 貸借対照表～資産の部

(単位:百万円)

	17/3期末	18/3期2Q末 (9月30日時点)	増減額
流動資産合計	125,581	99,864	▲25,717
現金及び預金	6,489	11,181	+4,692
前払金	25,000	0	▲25,000
売掛金	46,467	43,614	▲2,853
商品	37,844	35,422	▲2,422
その他	9,780	9,646	▲134
固定資産合計	119,886	139,721	+19,835
有形固定資産	24,578	25,780	+1,202
無形固定資産	79,898	96,781	+16,882
投資その他の資産	15,409	17,159	+1,751
資産合計	245,467	239,586	▲5,881

ノジマ連結 貸借対照表～負債・純資産の部

(単位:百万円)

	17/3期末	18/3期2Q末 (9月30日時点)	増減額
流動負債合計	83,854	75,487	▲8,366
買掛金	48,263	43,586	▲4,677
短期借入金	2,600	979	▲1,621
1年内返済予定の長期借入金	10,111	5,200	▲4,911
その他	22,879	25,721	+2,842
固定負債合計	104,758	104,079	▲678
長期借入金	76,498	58,829	▲17,669
社債	0	15,000	+15,000
その他	28,259	30,249	+1,990
負債合計	188,612	179,567	▲9,045
純資産合計	56,855	60,018	+3,163
負債純資産合計	245,467	239,586	▲5,881
有利子負債	89,209	80,009	▲9,200
自己資本比率	23.0%	24.8%	+1.8pt

普通社債の発行

資金調達手段を多様化し、
財務の柔軟性を向上するために、
初めて普通社債を発行しました。

<普通社債の発行登録>

発行予定額：300億円

有効期限：2019年3月31日

<普通社債発行>

社債の総額：150億円

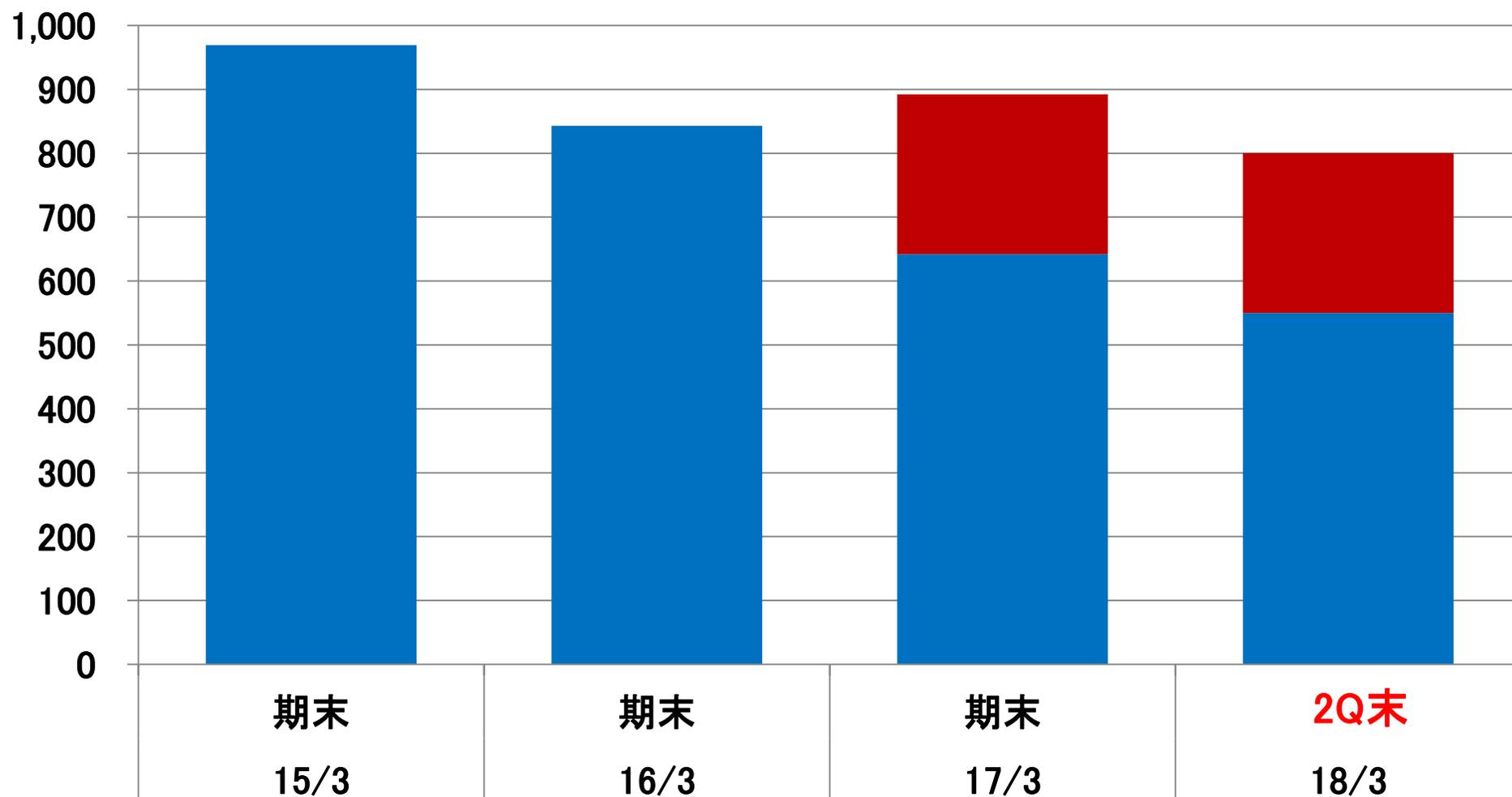
発行日：2017年5月1日

※平成29年4月25日リリースの「株式会社ノジマ第1回および第2回無担保社債
(社債間限定同順位特約付)発行に関するお知らせ」より

ノジマ連結 有利子負債推移

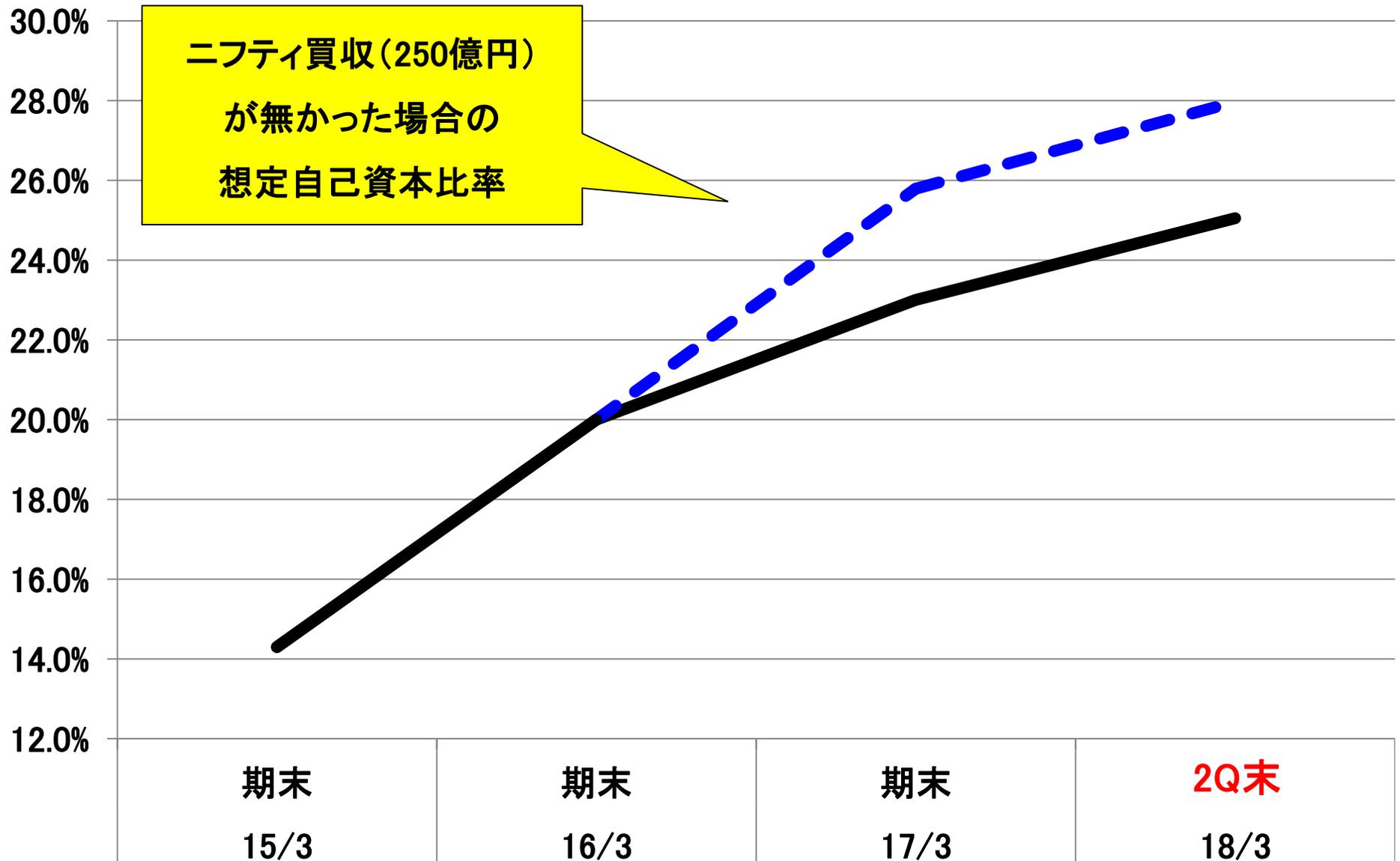
(単位:億円)

■ニフティ買収額相当の借入金



※ニフティ買収価格250億円のうち、借入した金額は200億円。上記赤色塗りつぶし部分は、買収時に支払った50億円を返済に回した場合の想定。

ノジマ連結 自己資本比率推移



ノジマ連結 キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

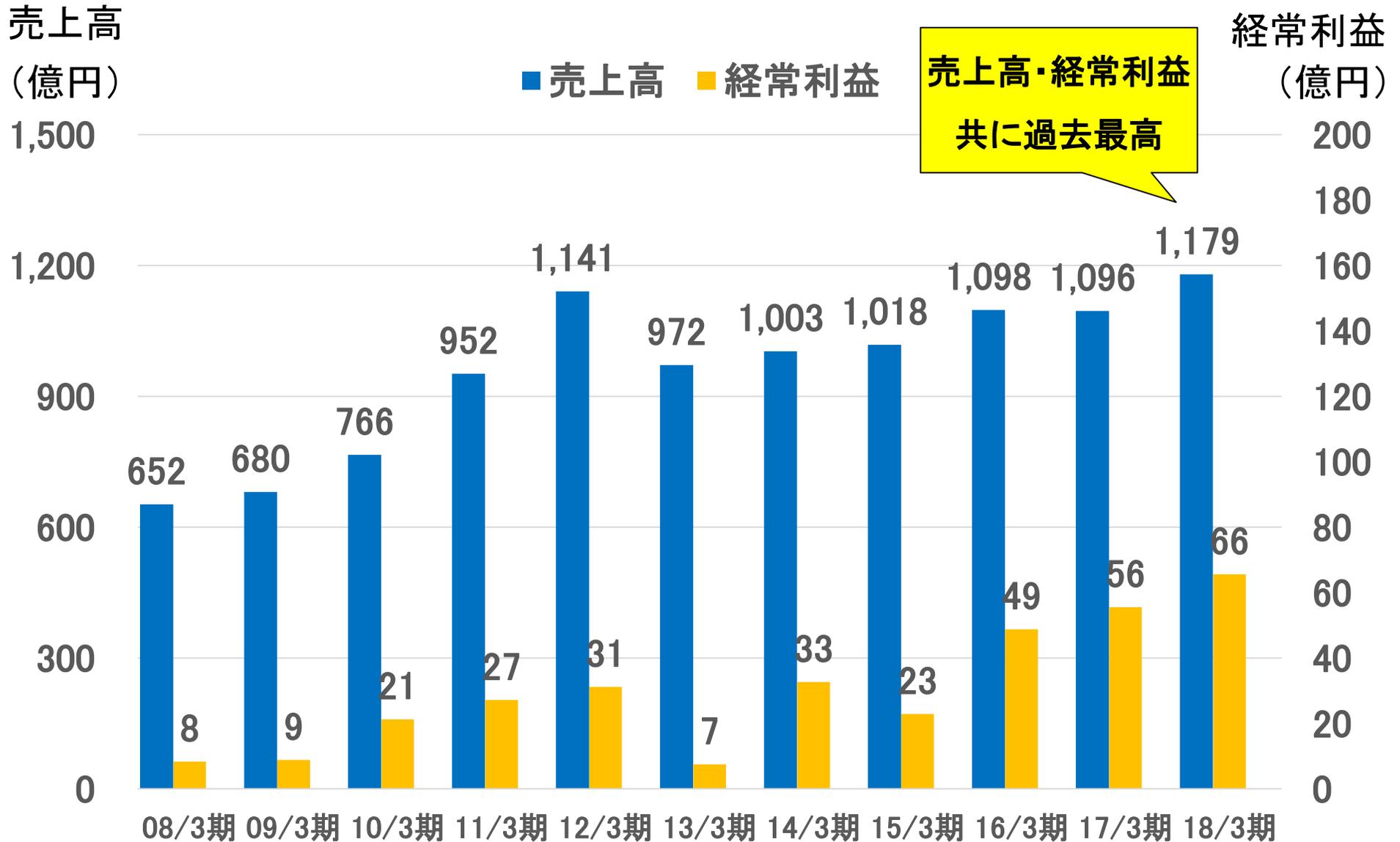
	17/3期 第2四半期	18/3期 第2四半期	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	9,814	16,681	+6,867
投資活動による キャッシュ・フロー	▲2,594	▲614	+1,980
財務活動による キャッシュ・フロー	▲11,464	▲11,225	+238
現金および現金同等物の増 減額	▲4,254	4,842	+9,096
現金および現金同等物の期 首残高	12,765	6,275	▲6,491
現金および現金同等物の四 半期末残高	8,511	11,117	+2,605

旧ノジマ (ITX・ニフティ連結を除く) 2018年3月期上半期 決算実績

(単位:百万円)

	17/3期2Q累計		18/3期 2Q累計			
	実績	前年比 (%)	期初予想	実績	前年比 (%)	予想比 (%)
売上高	109,582	99.8	115,977	117,937	107.6	101.7
売上総利益	29,505	108.0	31,469	31,698	107.4	100.7
売上総利益率	26.9%	+2.0pt	27.1%	26.9%	▲0.0pt	▲0.3pt
販管費	24,791	107.3	26,042	25,877	104.4	99.4
営業利益	4,714	112.3	5,427	5,821	123.5	107.3
経常利益	5,552	113.5	6,124	6,554	118.1	107.0
当期純利益	3,640	124.0	4,025	4,580	125.8	113.8

旧ノジマ (ITX・ニフティ連結を除く) 売上高・経常利益 上半期推移



ITX

2018年3月期上半期 決算実績

(単位:百万円)

	17/3期2Q累計		18/3期 2Q累計			
	実績	前年比 (%)	期初予想	実績	前年比 (%)	予想比 (%)
売上高	94,557	91.6	85,374	87,714	92.8	102.7
売上総利益	17,098	93.4	15,841	16,610	97.1	104.9
売上総利益率	18.1%	+0.4pt	18.6%	18.9%	+0.9pt	+0.4pt
販管費	16,227	97.6	14,634	14,826	91.4	101.3
営業利益	871	52.3	1,208	1,783	204.7	147.6
経常利益	345	28.3	958	1,553	450.3	162.1
当期純利益	1	0.1	369	838	50,393.7	227.2

※18/3月期の期初予想及び本年実績は、7月1日以降にITXソフトバンク事業を除いています。

ニフティ連結 2018年3月期上半期 決算実績

(単位:百万円)

	17/3期 2Q累計		18/3期2Q累計			
	実績 (連結対象外)	前年比 (%)	期初予想	実績	前年比 (%)	予想比 (%)
売上高	29,848	99.3	28,947	28,488	95.4	98.4
売上総利益	7,203	97.2	7,997	7,852	109.0	98.2
売上総利益率	24.1%	▲0.5pt	27.6%	27.6%	+3.4pt	▲0.1pt
販管費	6,388	81.3	7,294	6,769	106.0	92.8
営業利益	814	-	702	1,083	132.9	154.1
経常利益	785	-	656	1,098	139.8	167.4
当期純利益	510	-	594	184	36.1	31.0

※17/3期は、買収した事業のみの数値を算出しています。

※18/3期は、ニフティ株買収関連ののれん償却費1,219百万円を除いております。

2018年3月期**上半期** 出退店実績

デジタル家電専門店事業			
	デジタル家電専門店	Yモバイルショップ等	合計
新店	10 (うち移転2)	11 (うち転換1)	21
閉店	6 (うち移転2)	2 (うち転換1)	8
純増	4	9	13

3キャリアショップ運営事業					
	ITX	ノジマキャリアショップ	アップビート	西日本モバイル	合計
新店	18	1	10	0	29
閉店	4	-	2	0	6
純増	14	1	8	0	23

Ⅲ. 2018年3月期 取り組み

1. ITXの業績V字回復

2. ニフティの業績V字回復

3. ノジマグループの更なる成長

「ITXのV字回復」へ向けて レビュー

1. 組織をシンプル化して、
営業・管理部門の責任者を明確化

→みなとみらいへ本部(営業・管理部門)を統合

2. 販管費をノジマ流で削減

→勤務形態の見直し等、働き方改革の実行

3. 店舗の質強化

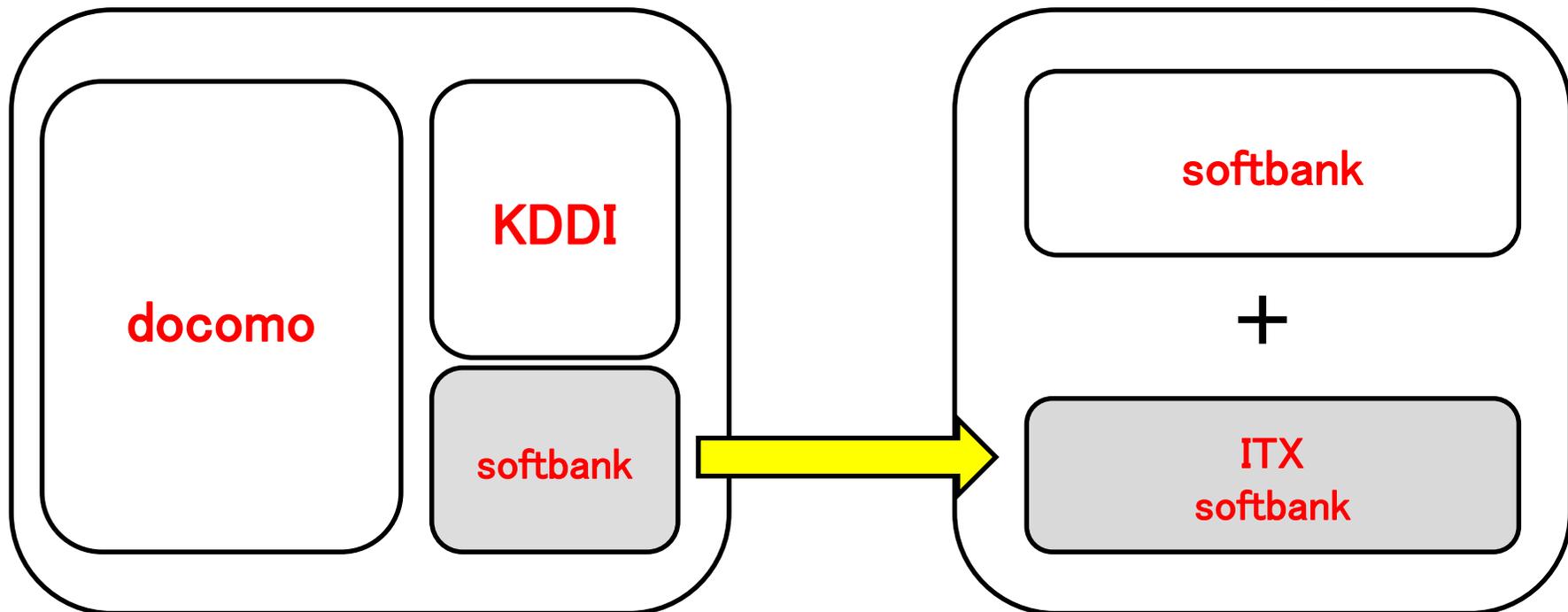
→ノジマからの出向者がITX店舗にて活躍

ITXのソフトバンク事業移管

ITXのソフトバンク事業を、2017年7月1日付で株式会社ノジマの子会社である株式会社アップビートへ移管

ITX

UPBEAT
(旧ジオビット)



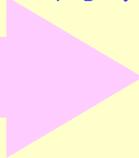
ITX 人への投資

新卒採用で人の質を高めていく

新卒採用実績

	15/3期	16/3期	17/3期	18/3期
ITX	57名	116名	162名	250名 (予定)

ノジマグループ入り



「ニフティの業績V字回復」へ向けて レビュー

1. ノジマ従業員をニフティへ
2. 人の目利きによる正当な評価

→ノジマ流の考え方の浸透

実績とプロセスを踏まえた評価で

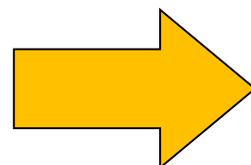
適切な昇降格

3. ニフティの販管費削減

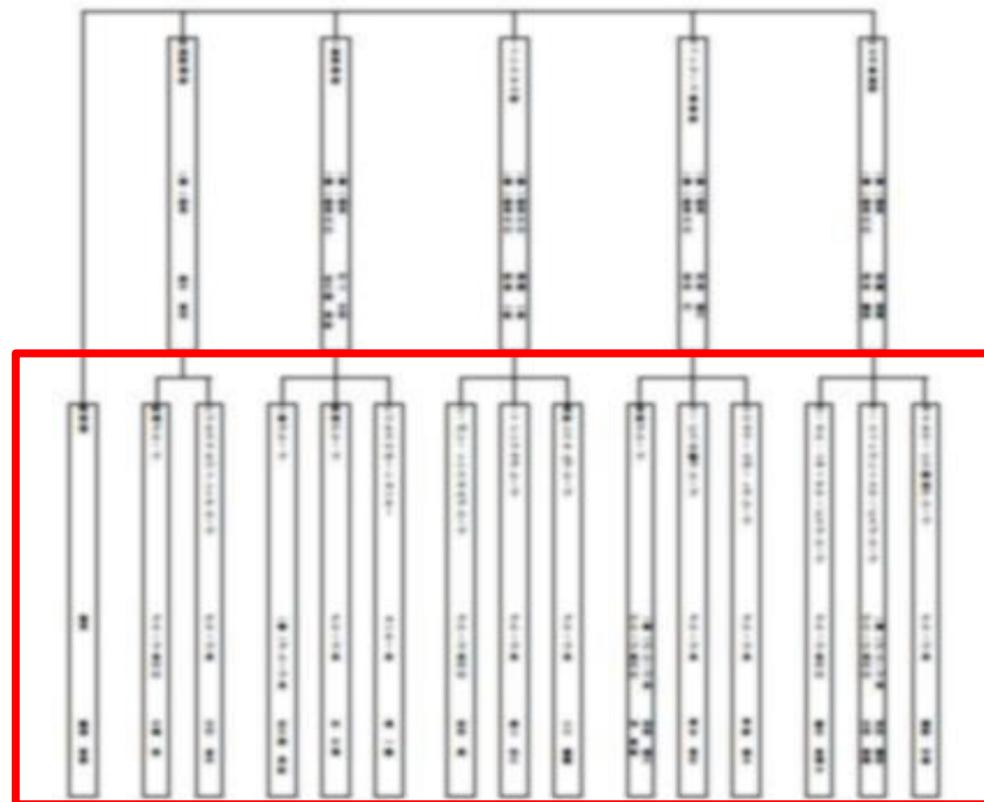
→数字をオープンにして費用対効果を意識

組織のシンプル化と責任の明確化

旧組織：32部署
2017年4月



新組織：15部署
2017年10月



ニフティとのシナジー

① ISP事業との取り組み

@nifty 光

@nifty 光 電話 @nifty 光 テレビ 開始

② WEB事業との取り組み

ビジネスモデルとなっている既存事業を拡大
ノジマ店舗との連携

@nifty 不動産  温泉 求人  シュフモ 

「ノジマグループの更なる成長」に向けて

当社の従業員による コンサルティング

- お客様の要望に合わせて販売
- お客様の問題をお聞きして解決



業界初

お客様に喜ばれるために
従業員に喜ばれる会社へ

DBJ健康経営格付けの審査 → C評価獲得！



人への投資

ノジマグループ史上最大の採用

新卒採用実績

	16/3期	17/3期	18/3期
ノジマグループ	613名	713名	800名 (予定)



メーカー派遣ではない
コンサルティングできる人材の強化

システムへの投資



BYODの導入



日立EMIEW 3
誘導・案内・接客



buggy
荷運びロボット

これまでも様々な新しいものを導入してきた



BYODのコンテンツ強化など
システムへの投資

店舗への投資

既存店舗の改装を推進

ノジマグループとして今期（年間）目標

改装80店舗

デジタル家電専門店 改装30店舗

キャリアショップ 改装50店舗

プライベートブランドの強化



日本製エンジン搭載
4K対応液晶テレビ最高画質の55/49型を発売



55V型 : ECS-TU55R



49V型 : ECS-TU49R

IV. 2018年3月期 業績予想



ノジマ連結 売上高・経常利益推移

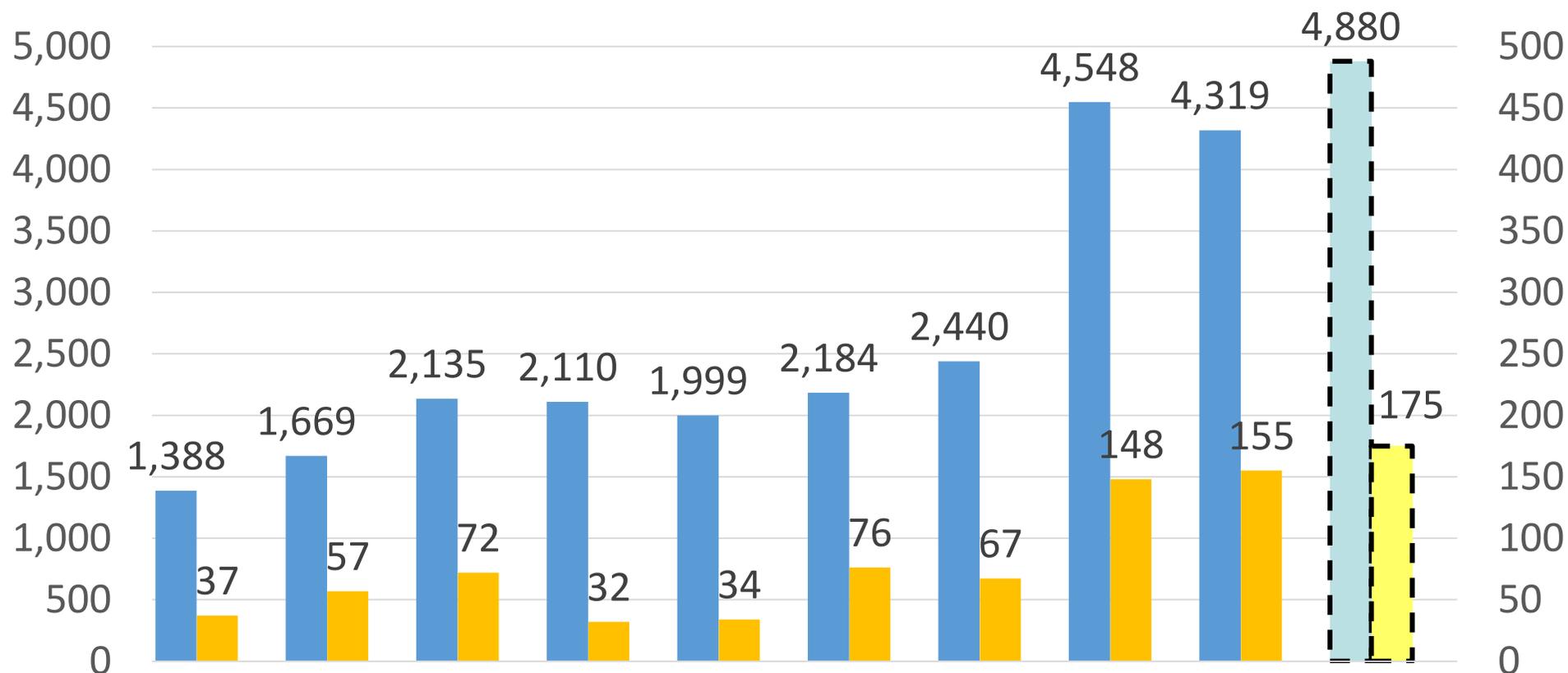
売上高

(億円)

経常利益

(億円)

■ 売上高 ■ 経常利益



09/3期 10/3期 11/3期 12/3期 13/3期 14/3期 15/3期 16/3期 17/3期 18/3期

(予想)

ノジマ連結 2018年3月期 業績予想

(単位:百万円)

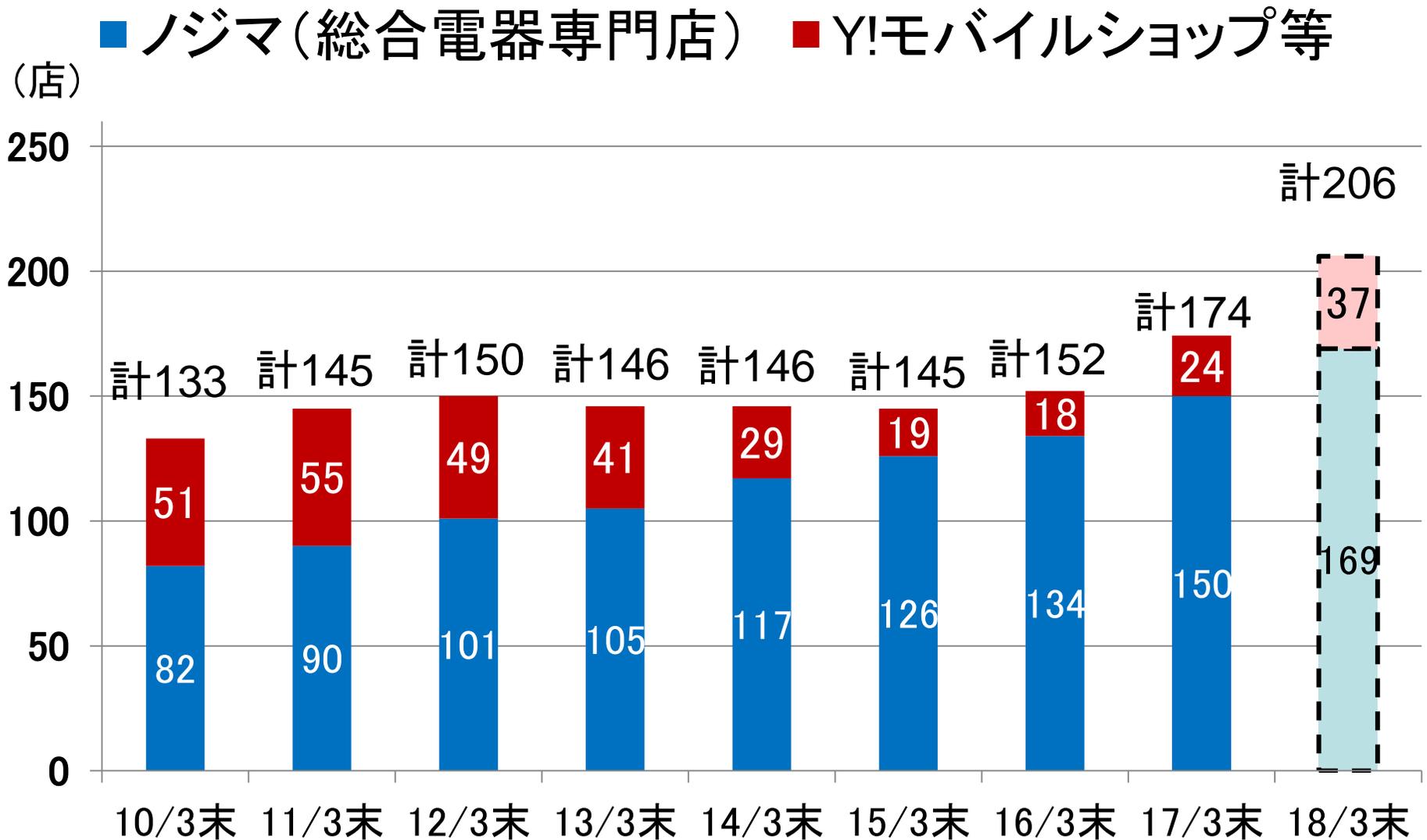
	16/3期	17/3期		18/3期	
	実績	実績	対前年比 (%)	修正予想	対前年比 (%)
売上高	454,842	432,064	95.0	488,000	112.9
営業利益	14,593	15,091	103.4	16,600	110.0
経常利益	14,892	15,479	103.9	17,500	113.1
当期純利益	13,226	10,158	76.8	10,800	106.3
EBITDA	24,137	24,250	100.5	29,800	122.9
のれん償却前 当期純利益	19,069	15,998	83.9	19,100	119.4

2018年3月期 出退店計画

ノジマグループ史上、最大の出店！

	デジタル家電専門店 運営事業		3キャリアショップ 運営事業	合計
	デジタル家電 専門店	通信専門店		
新店	25	15	40	80
閉店	6	2	12	20
純増	19	13	28	60

デジタル家電専門店運営事業 店舗数推移



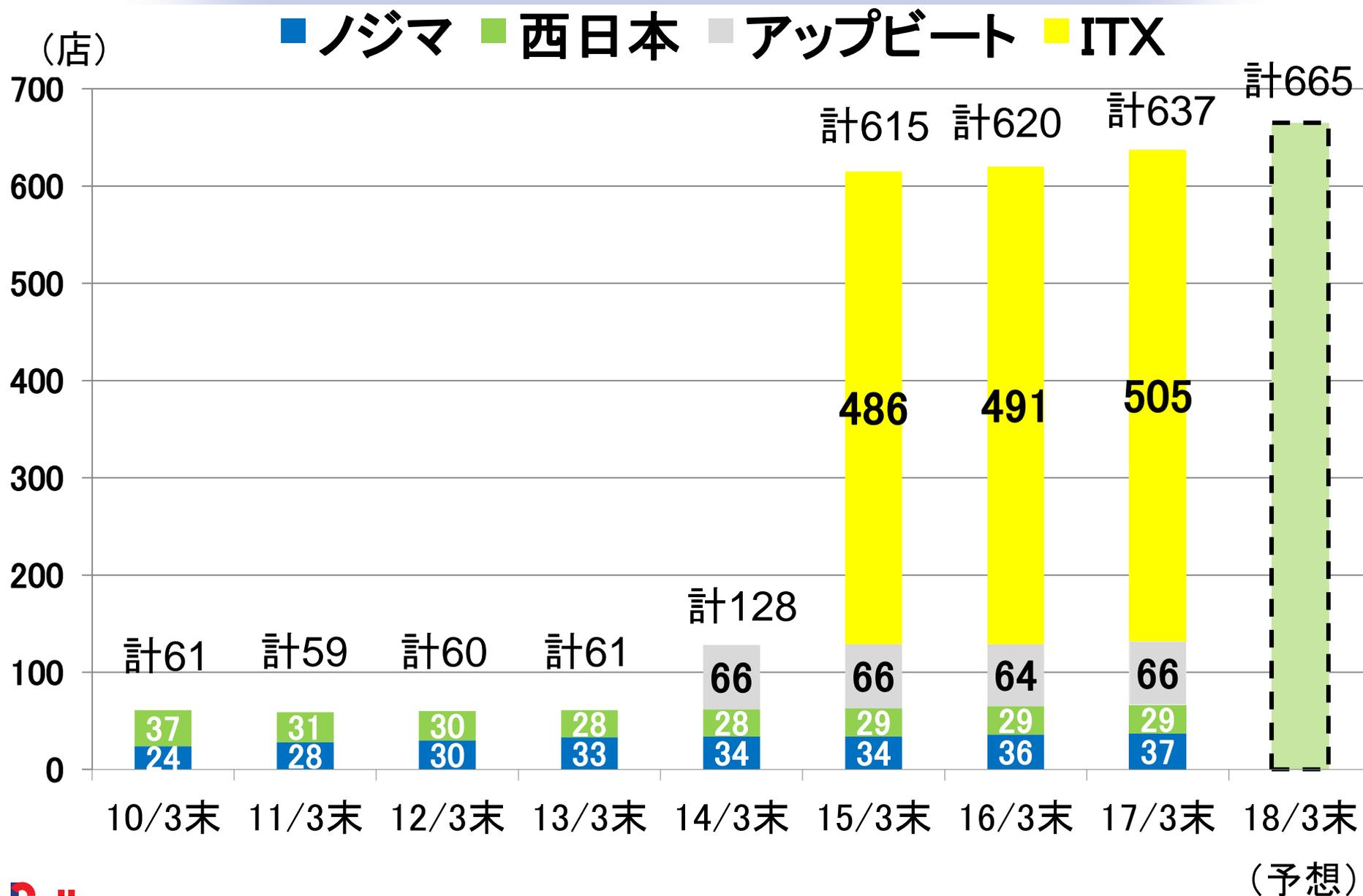
※高級オーディオ専門店「audio square」除く

※海外子会社の運営する直営店1店舗は含めておりません

※通信専門店の16/3末は18店舗のうち3店舗、17/3末は24店舗の内16店舗、18/3末は37店舗のうち32店舗はY!モバイルショップ・ニフティモバイルなどです。

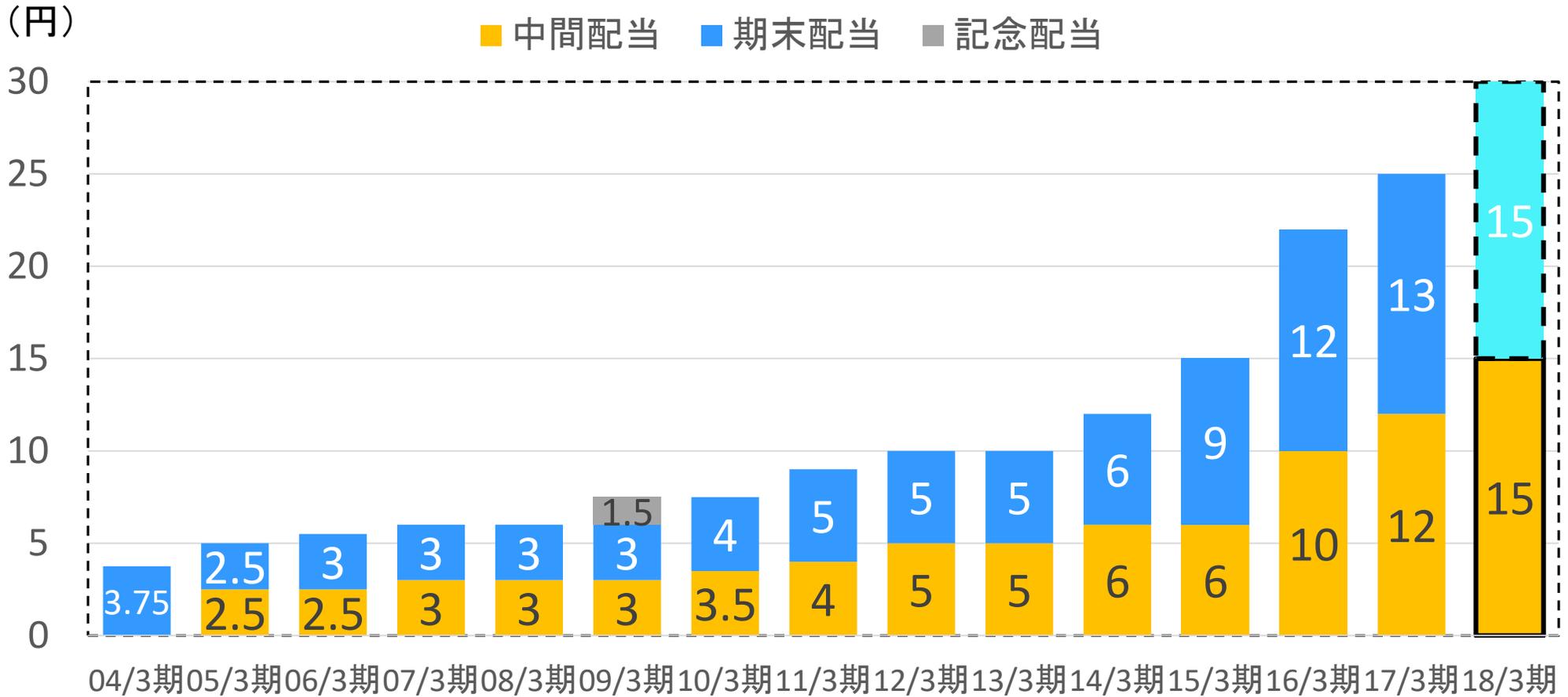
(予想)

3キャリアショップ運営事業 店舗数推移



配当金推移

財務体質の強化と積極的な事業展開に必要な内部留保を勘案し、
継続して安定した配当を実施



(予想)

※ 2015年7月に1株につき2株の割合をもって株式分割を行っており、遡及修正済みです。

V. 社会・地域貢献



寄付による社会貢献

1984年より、当期利益の1%または経常利益0.4%を限度額として当社の出店している地域の自治体に現金及び商品券、省エネ製品、家電などを31年間寄付し続けている。

創業25周年、30周年、40周年、50周年にも寄付

2017年は、**51百万円**分を寄付

スポーツを通じた社会・地域貢献活動

① ノジマステラ神奈川相模原

「(株)ノジマステラスポーツクラブ」が運営する女子サッカーチーム
神奈川県初、なでしこリーグ1部昇格



●地域イベントへの積極的参加

- ・相模の大風まつり
- ・相模原市民桜まつり
- ・相模川芝ざくらまつり
- ・横山公園人工芝セレモニー

●地元小学校との交流

- ・サッカー教室の実施
- ・夢授業の実施

●募金活動

- ・赤い羽根共同募金



スポーツを通じた社会・地域貢献活動

② 横浜DeNAベイスターズ

2008年より公式ユニフォームスポンサーとして地元球団を応援

- ノジマ デジタル一番星DAYの開催
- エルソニックとのコラボ商品の開発



スポーツを通じた社会・地域貢献活動

③ ノジマ相模原ライズ

アメリカンフットボールチーム1部(X1)の
ネーミングライツスポンサー



●地域に根づいた活動

- ・小学校への挨拶運動
- ・淵野辺駅清掃活動



●地域イベントへの積極的参加



スポーツを通じた社会・地域貢献活動

- ④ ノジマチャンピオンカップ
箱根シニアプロゴルフトーナメント
「シニア層と箱根の街を元気に」という思いから、
火山活動の影響を受けた箱根にて
2年連続開催。(箱根カントリー倶楽部)



お問合せ・注意事項

IRに関するお問合せ先

株式会社ノジマ

〒220-6126 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3
クイーンズタワーB 26階

TEL:050-3116-1220

財務経理部

■ 将来見通しに関する注意事項

- 本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません
- 本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保障を与えるものではありません
- また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予測と異なる結果になることがある点を確認された上で、ご利用ください
- また、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保障するものではありません
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません